

MuseScoreピアノ弾き語り譜を作る

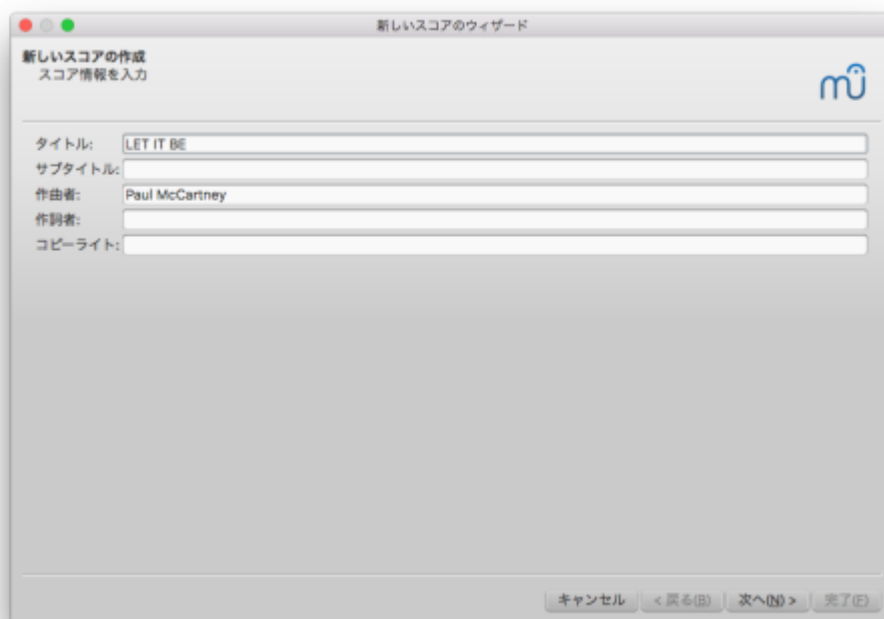
MuseScoreを起動して、スタートセンターから進める。

新しいスコアの作成

「新しいスコアの作成」をクリック



スコア情報の入力



ピアノの弾き語り譜なので「Voice + Piano」を選択



調号とテンポを入力



拍子記号を選択し、[完了]を押す



音符の入力

下記のヘルプを参考に音符や歌詞を打ち込んでいく。

参考	メモ
音符の入力	
装飾音符	
スラー	音符を選んでS, Shift+→で隣に延ばす
歌詞	音符を選んでCmd+L
コード記号	音符を選んでCmd+K

入力例

MuseScore 2: LET IT BE

100%

ページビュー

合奏調 (実音)

1

2

3

4

パレット

> 装飾音符

> 音部記号

> 調号

> 拍子記号

> 縦線

> 線

> アルペジオとグリッサンド

> プレスと休止

> 括弧

> アーティキュレーションと装飾

> 臨時記号

> 強弱記号

> フィンガリング

> 符頭

> トレモロ

> 反復記号

> テンポ

> テキスト

> 区切りとスペーサー

> バグパイプ装飾音

> 連符のプロパティ

> フレームと小節

> フレットボードダイアグラム

名称未設定

LET IT BE

LET IT BE

レット・イット・ビー 詞/曲：John Lennon & Paul McCartney

Key=C ♩ = 72

Intro. C G Am Am/G Fmaj7 F6 C G

4 F C Dm C A C G Am Am/G Fmaj7 F6

When I find myself in times of trouble Mother Mary comes to me

入力した音符の確認

再生ボタンを押して、入力した音符を演奏して確認もできる。

- 再生モード

所感

入力した楽譜は、実際に再生して演奏で確認できるので便利。また、説明のヘルプもほとんど日本語化されてるので助かる。
これだけの機能のものが無料で使えるのだから素晴らしい！！

関連記事

- MuseScore楽譜作成ソフト

参考

https://yokoweb.net/dokuwiki/

Printed on 2026/10/24 13:01

1. [MuseScore 日本語公式サイト](#) 2. [楽譜作成ソフト MuseScore の使い方](#) 3. [MuseScore-2.コードの入力](#)
4. [五線譜作成ソフト MuseScore 0.9.6.1 メモ](#) 5. [拍子記号の種類](#) 6.
https://detail.chiebukuro.yahoo.co.jp/qa/question_detail/q1166929336

From:

<https://yokoweb.net/dokuwiki/> - 新石器Wiki

Permanent link:

<https://yokoweb.net/dokuwiki/music/musescore/musescore-newscore-create?rev=1504396445>

Last update: **2017/09/03 08:54**

